



## 常翔学園校友会(大阪工業大学学園校友会) 香川県支部総会のご案内

初秋の候、先輩諸兄におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。  
日ごろ支部校友会の運営につきましては、格別の御協力と御支援をいただきありがとうございます。

さて、コロナ禍で支部総会の開催を中止していましたが、下記の通り開催しますので、御多忙中とは存じますが、校友お誘いあわせの上、御出席くださいますよう御案内申し上げます。

また、総会に先だち見学会を計画しましたので、校友お誘いあわせのうえ多数の御参加をお待ちしています。

常翔学園校友会

香川県支部 支部長 高橋 満

総 会

日時

2023年10月28日(土)

支部総会 18:00 ~

“懇話”観光の再生・高松、屋島の場合(仮題) 高松市観光エリア振興室長  
終了後 懇親会 ~21:00(予定)

場所

KANEMITSU CAPITAL HOTELU (旧ルポール讃岐) 2階 大ホール  
高松市中野町23-23 TEL 087-831-3330

懇 親 会

会費

5,000円(当日、受付にて徴収させていただきます。)

見 学 会

場所

屋嶋城(やしまのき)及び屋島山上交流拠点施設「やしまーる」

集合

四国村「わら屋」駐車場 13時30分

高松市屋島中町91 TEL087-843-3115

「わら屋」にて食事(うどん)を準備しています

なお、公共交通機関をご利用される方は事務局までご連絡ください。

例年、総会前に開催していましたが、諸般の事情により中止とさせていただきます。

※同封のはがきにより「出・欠」等を御記入のうえ、10月10(月)までに返送ください。

追伸

会員の皆様の御理解と御協力により、支部活動費として会費を納入していただき運営をしてまいりましたが、本年度の会費徴収については取り止めさせていただきます。



常翔学園校友会香川県支部

事務局 河西清昭

高松市観光通2丁目6-25

四国プランニング(株)

TEL (087) 812-5472

FAX (087) 812-5473

E-mail k@sikoku-plan.com

校友会より

こちらの案内は、大阪工大、常翔中高(旧工大高)、短大、高専及びその前身校、をご卒業の香川県支部の皆さまにお送りしております。



2023年度

all  
YASHIMA

都市景観大賞 都市空間部門

大賞 [国土交通大臣賞] 受賞

香川県高松市

屋島

YASHIMA, TAKAMATSU,  
KAGAWA, JAPAN

屋島上空からドローンで撮影

屋島山上「やしまーる」「獅子の霊巖展望台」



屋島山上 四国霊場八十四番札所「屋島寺」



山上と麓を結ぶ「屋島スカイウェイ」(ミステリーゾーン)



屋島麓「四国村ミュージアム」エントランス「おやねさん」



「都市景観大賞（都市空間部門）」とは...

全国の都市景観の中から、公共空間と建物が調和する優れた景観を持ち、地域活性化が図られている地区に贈られる賞。官民一体で自然と歴史を活かした景観を作った「屋島地区」が、香川県初の受賞（国土交通大臣賞）を受賞しました。

屋島観光情報 WEB サイト「all YASHIMA」

<https://www.yashima-navi.jp/jp/>  
【日本語 / English / 简体 / 繁體 / 한국어】







四国霊場八十四番札所「屋島寺」

絶景に「かわらけ投げ」

名物「いいだこおでん」



新屋島水族館

古代の山城「屋嶋城（やしまのき）」

山上最北端「遊鶴亭」展望台



### 屋島山上観光駐車場

6:30 ~ 22:00 (出庫は24時間可)  
普通車 300円・二輪車 200円  
大型 1,200円 ※各1日1回料金

### 屋島山上シャトルバス

(JR 屋島駅~こども屋島駅)  
~四国村~屋島山上  
大人・こども・障がい者 均一料金 乗車1回につき **200円**

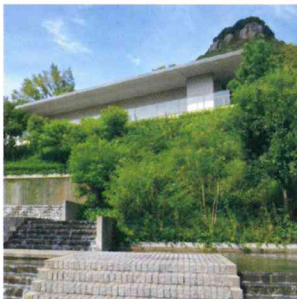
# 屋島山麓

# 屋島山上

四国村ミュージアム

四国村ギャラリー (安藤忠雄設計) 異人館 (四国村カフェ)

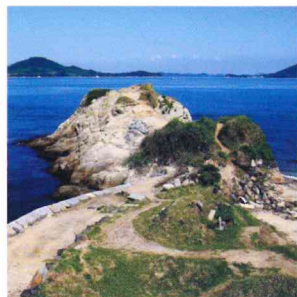
わら家 (讃岐うどん)



讃岐東照宮「屋島神社」

琴電屋島駅 (近代化産業遺産認定)

屋島最北端「長崎の鼻」



### 主要な交通・観光拠点から屋島までの所要時間 (お車の場合の目安 ※混雑状況により変動)

- ◆ 高松中央ICから約20分・志度ICから約30分
- ◆ JR高松駅、栗林公園、高松市街から約25分
- ◆ 高松空港、瀬戸大橋、丸亀から約60分
- ◆ 琴平、善通寺、塩江、東かがわから約60分
- ◆ 脇町、鳴門 (高速道路経由) から約80分

### 屋島へのアクセス

(情報サイト「all YASHIMA」ページ)

◀ 主要都市から高松市へ  
高松市内から屋島へ ▶



【観光のお問い合わせ】高松市観光交流課 087-839-2416

やしまーる 087-802-8466 / 四国村ミュージアム 087-843-3111

【発行】源平屋島地域運営協議会 (高松市観光交流課内)



# やしまーる | Yashimâru



「屋島」の公式観光情報サイト〈オール屋島〉



やしまーる Instagram



高松市屋島山上交流拠点施設 やしまーる 2023.3 発行

写真：屋島からの夕景



## FUN01 く つ ろ ぐ

屋島山上から、瀬戸内海の多島美や市街地を望むことができる展望スペースや広場があります。時間や季節の変化をお楽しみください。飲食・物販スペースも併設し、誰もが気軽にくつろげます。



## FUN02 知 る ・ 学 ぶ

回廊型の施設は、源平合戦をテーマとしたパノラマアート作品の展示室や屋島の文化を感じられる展示スペースがあり、これらを巡りながら、学びを深めることができます。



「屋島での夜の夢」パノラマアート鑑賞  
 大人（高校生以上）1,000円  
 中学生以下無料 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳  
 保持者は手帳又はアプリ「ミラロID」提示で無料  
 ←事前に予約はこちらから（予約不要の当日鑑賞枠もございます）

## FUN03 交 流 す る

施設内には、最大 80 人収容可能な多目的のホールも設置。イベント等、様々な用途で利用できます。やしまーる一棟貸切も可能。事前予約が必要です。



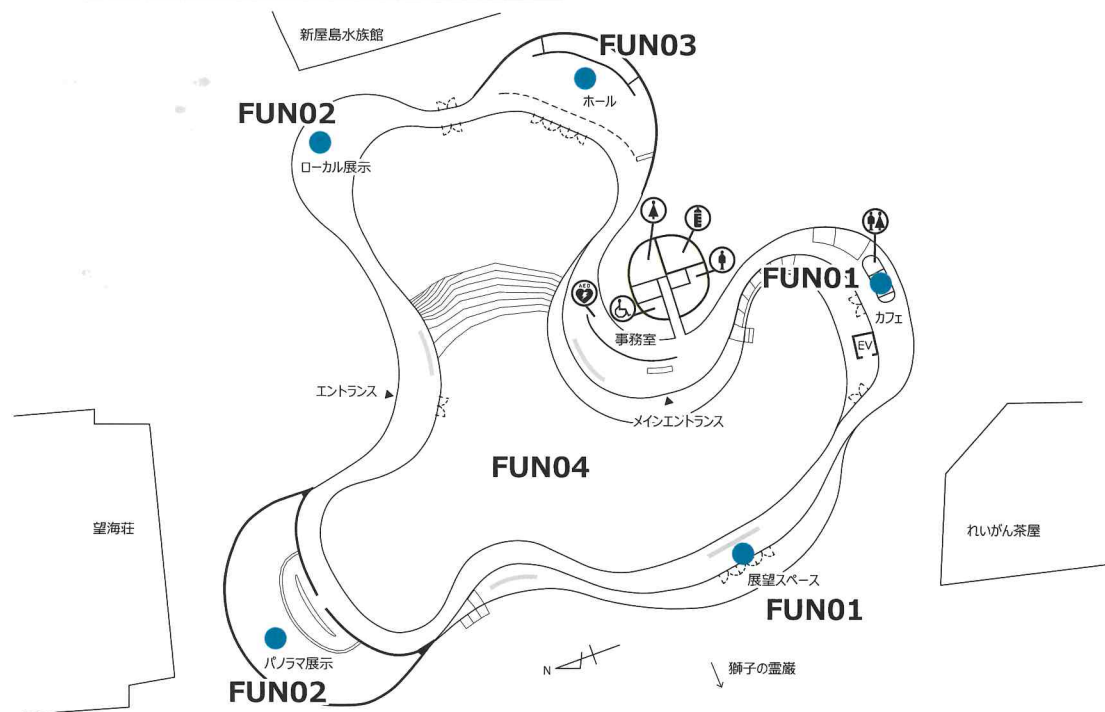
料金確認、ご予約はこちらから→



## FUN04 感 じ る

なんといっても、最大の楽しみ方は、やしまーる全体を体感していただくことです。約 200m ある回廊型の建物は、屋島の地形に沿った斜面や曲線が楽しいデザイン。地元特産の庵治石を使った瓦も見所です。

## やしまーる MAP



## 公 共 交 通 ア ク セ ス



※詳細はことでんバス（株）へ。087-821-3033

## 基 本 情 報

開館時間 9:00 ~ 17:00 (金・土・祝前日は~ 21:00)  
 定休日 火曜日 (休祝日の場合は、翌平日)  
 入館料 無料 (パノラマアート作品の観覧は別途必要)  
 駐車場 高松市屋島山上観光駐車場をご利用ください  
 住所 高松市屋島東町 1784 番地 6  
 電話 087-802-8466  
 メール yashimaru@east-inc.jp

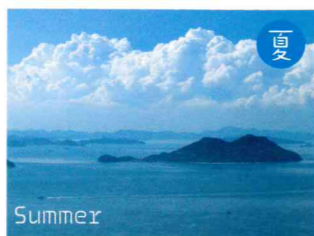




# 屋島の四季

季節ごとに屋島のビューポイントがあります。ほんの一部、ご参考までに。

- 春 獅子の霊巖からの桜と瀬戸の海
- 夏 屋島山上のどこからでも映える瀬戸の海と島々
- 秋 屋島全体が紅葉し、落ち葉に覆われた風情は格別
- 冬 雪化粧の遍路道



※主なビューポイント(おすすめ撮影ポイント)は、このパンフレットの📷です。

## 周辺の見どころガイド



**12 四国村ミュージアム(四国民家博物館)**  
江戸時代建築の古民家など四国各地から移築された33棟の建造物を巡る野外博物館。屋島山麓の豊かな自然の中で、先人たちの知恵と工夫に満ちた暮らしや民具、アート鑑賞も楽しむことができます。



**13 屋島神社**  
初代高松藩主松平頼重公が東照大神(徳川家康公)の神廟を建立し、崇敬したことに始まります。のちに、第8代松平頼儀(よりのり)公が、風光明媚な屋島山麓において新たな御宮の造営に着手し、移転・完成。藩祖松平頼重公も祀られています。初夏の頃、ツツジの花が見事に咲きます。



**14 相引川**  
屋島の南側を東西に流れ、瀬戸内海につながる「両端に河口を持つ河川」。潮の満ち引きにあわせ、川の水の満ち引きがあることから、相引川と呼ばれるようになったとする説と、源平合戦屋島の戦いの際、源氏・平氏の双方が互いに譲らず引き分けたことを由来とする説があるようです。



**15 長崎ノ鼻**  
長崎ノ鼻には、5世紀初頭の前方後円墳があります。また、幕末に黒船が来航して以降、海防の必要性が高まり、高松の港を守るため、砲台を築きました。県道から長崎ノ鼻へ向かう道中は、木立が繁る木のトンネル。景色の素晴らしいと達成感、ぜひ体感してください。



**16 佐藤継信の碑**  
源平屋島合戦中、平家の能登守教経(ののかみのりつね)の強弓から義経をかばい、身代わりとなった佐藤継信。初代高松藩主松平頼重公は、この継信の忠死を広く世に知らせるため、碑を新しく建立したのです。お墓は牟礼町にあります。



**17 安徳天皇社**  
一ノ谷の戦いに大敗し、平宗盛は安徳天皇を奉じて屋島に移動。檀ノ浦の入り江に位置し、後ろに険しい屋島の峰、東に八栗の山をひかえ、地の利を得たところだったので、この場所に行宮を建て、陣営をつくりました。



**18 菊丸の墓**  
源氏の佐藤継信は、義経の身代わりとして能登守教経の強弓に倒れました。そのとき教経に仕えていた菊丸は、継信に駆け寄り、その首を切り落とそうとしたが、継信の弟忠信の刃によって倒されました。教経は、その死をあわれみ、この地に葬ったと伝えられています。



**19 赤牛崎(あかばざき)**  
安徳天皇の内裏に攻め込もうとした源氏は、屋島が島であったことから容易に渡るできませんでした。しかし、赤牛が渡れるというのを聞き、赤牛を放ち浅瀬を知り、源氏が渡ったと伝えられています。夜中、牛の角に松明をつけて渡ったという説もあります。



**20 義経鞍掛松**  
平家追討の命を受けた義経は、源氏の精鋭を率いて阿波の勝浦から大坂峠を越えて高松に入り、屋島を望むこの地で人馬を整え、平家の陣を攻めたと伝えられています。その時、義経がこの松に鞍をかき休んだといわれています。

屋島の観光情報はこちら



お問い合わせ

高松市観光交流課 TEL087-839-2416(平日8:30~17:00)



# 屋島の遊歩道・登山道



瀬戸内海国立公園  
史跡天然記念物「屋島」

屋島ウォーカー  
屋島を歩こう!  
屋島を楽しもう!

# 屋島 Yashima Walker

絶景  
歴史  
遊び





**絶景**

日本で最初の国立公園「瀬戸内海国立公園」の屋島。半日をかけて山上を一周するだけで、四季を通じて瀬戸内海沿岸随一といわれる絶景をまるごと楽しめます。山歩き・ウォーキングにピッタリな屋島山上エリア。やはり、晴れた日がおすすです。



**1 遊鶴亭 (ゆうかくてい)**

山上で最北端のビューポイント。320度の絶景パノラマを堪能しながら一休み。若き日の昭和天皇の皇后がここでの風景を絶賛し、「遊鶴亭」と命名したといわれています。



**3 獅子の雲葉 (しののれいがん) から見た風景**

人気No1のビューポイント。晴れの日には瀬戸大橋が見えるかも!?高松港方面の断崖に突き出た大きな岩が獅子に似ていることが名の由来です。弘法大師が屋島寺を開山する際、この岩の上で祈ると沈みかけた太陽が上昇し、工事が一日で完成したという説も。(屋島寺から約0.4km)



日本夕陽百選・夜景100選・日本百名月

います。目の前に浮かぶ島々や、源平合戦で有名な「船隠し」もここから見えます。ここから登山道を下って「長崎ノ鼻」へ行くこともできます。(屋島寺から約2.5km)



**4 談古嶺 (だんこれい)**

屋島の東側、源平合戦の古戦場「榎ノ浦」の全体を見渡せる最適ポイント。那須与一の扇的、義経の弓流しなどのエピソードに想いをはせてみては?志度湾から昇る朝日をここから見ることもできます。(屋島寺から約0.5km)

**2 冠ヶ嶽 (かんむりがたけ)**

屋島南嶺の旧屋島ケーブル山上駅から東に歩くと到着。南のふもとから屋島を見上げた時に、大きな岩が飛び出ているように見えるところ。「屋島経塚」という、教典を納めるために作った塚もあります。(屋島寺から約1.2km)



**歴史**

史跡天然記念物「屋島」。歴史ロマンに興味をお持ちの方なら、源氏と平家の形勢逆転を決定づけた戦いとそのエピソードを巡るのに十分な見どころがあります。ゆっくりと歩いて楽しめる距離にあります。



**5 四国堂場八十八箇所第84番札所 屋島寺 (やしじ)**

開基は、鑑真和尚とされ、北嶺にあった伽藍をのちに弘法大師が南嶺に移したとされています。屋島寺本堂と御本尊の木造千手観音坐像、梵鐘は国の重要文化財に指定。宝物館(有料)併設。



**6 叢山大明神 (みのやまだいみょうじん)**

昔、霧深い屋島で弘法大師が道に迷った時、叢生を着た老人(実は化けた屋島太郎狸)に山上まで案内されたそうです。この狸は、多くの善行をつんだため、土地の神・四国狸の総大将として祭られています。日本三名狸の一つ。家庭円満、縁結び、水商売、子宝授けの神。



**7 血の池 (ちのいけ) [瑠璃宝の池]**

弘法大師が屋島寺伽藍を南嶺に移す際、お経と宝珠を納め、その周りに池を掘ったのが瑠璃宝(るりほう)の池。源平合戦時、勝利した源氏が血のついた刀を洗い、真っ赤になったとされることから「血の池」とも呼ばれています。

**「甦る屋嶋城」**  
ダウンロードはコチラ

高松市文化財課のホームページにアクセスの上、「甦る屋嶋城」アプリをダウンロードしてください。

**8 屋嶋城 (やし島のき) 跡**

大和朝廷が唐・新羅の進行に備え、国防のために九州から都までの間の要衝に山城が築かれたことが「日本書紀」の667年11月の条に記されています。屋嶋城もその一つ。屋嶋は古代の海上ルートの要所にあたり、山上の急峻な崖を利用して、堅牢な城が築かれました。2022年に城門が確認され、往時の姿を取り戻すべく修復工事が行われました。長い年月を経て蘇った城門や城壁を間近で見学することができ、また上記のアプリをダウンロードすることで、CGで復元された屋嶋城の姿を楽しむこともできます。

**遊び**

史跡天然記念物「屋島」。豊かな自然が残っているからこそ、自然探索を楽しんでいただけるのが屋島山上です。また本格的なショーが観られる水族館や、歴史スポットならではの楽しみも。家族みんなで楽しめます。



**10 新屋島水族館**

山の上にある珍しい水族館です。小さな水族館ですが、動物やスタッフの距離が近いアットホームな雰囲気の特徴の水族館です。土日祝は侍が登場する一風変わったイルカライブが大人気です!



**屋島名物 かわらけ投げ**

合戦に勝った源氏軍が陣笠を投げて勝たせられた屋嶋には、小さな素焼きの土器(かわらけ)を展望台から海に向かって投げつけて楽しめます。受験の合格祈願にもご利益があるとか。山上のみやげもの店でお買い求めください。(6枚入り、200円)



**11 高松市屋島山上交流拠点施設 (愛称:やしまる) [左] / バナマアーツ作品「屋島での夜の夢」 [右]**

2022年夏にオープンしたガラス張りの回廊型建物で、時間や季節によって変化するさまざまな屋島を体験することができます。展望スペースからは瀬戸内海や島々、高松市街の絶景が広がります。また施設内にはバナマアーツが展示されており、この作品は縦約5m、横約40mの1枚の絵画とその前面に設置したジオラマによって構成され、平安時代末期の「源平合戦」の「屋島の戦い」から発想を得て、現代にも通じる、人間の戦いと自然の脅威、そして、無常観を表現しています。(やしまる内・観覧料1,000円、中学生以下無料)。



**屋島で観察される鳥とウォーキング**

屋島周辺では、ミサゴトビ・メジロ・ホトギスなど、約130種の野鳥を観ることができます。屋島には、整備された歩道、遊歩道、登山道、古道など、数種類のルートがあります。所要時間や体力・経験などを考え、最適なコースで楽しんでください。

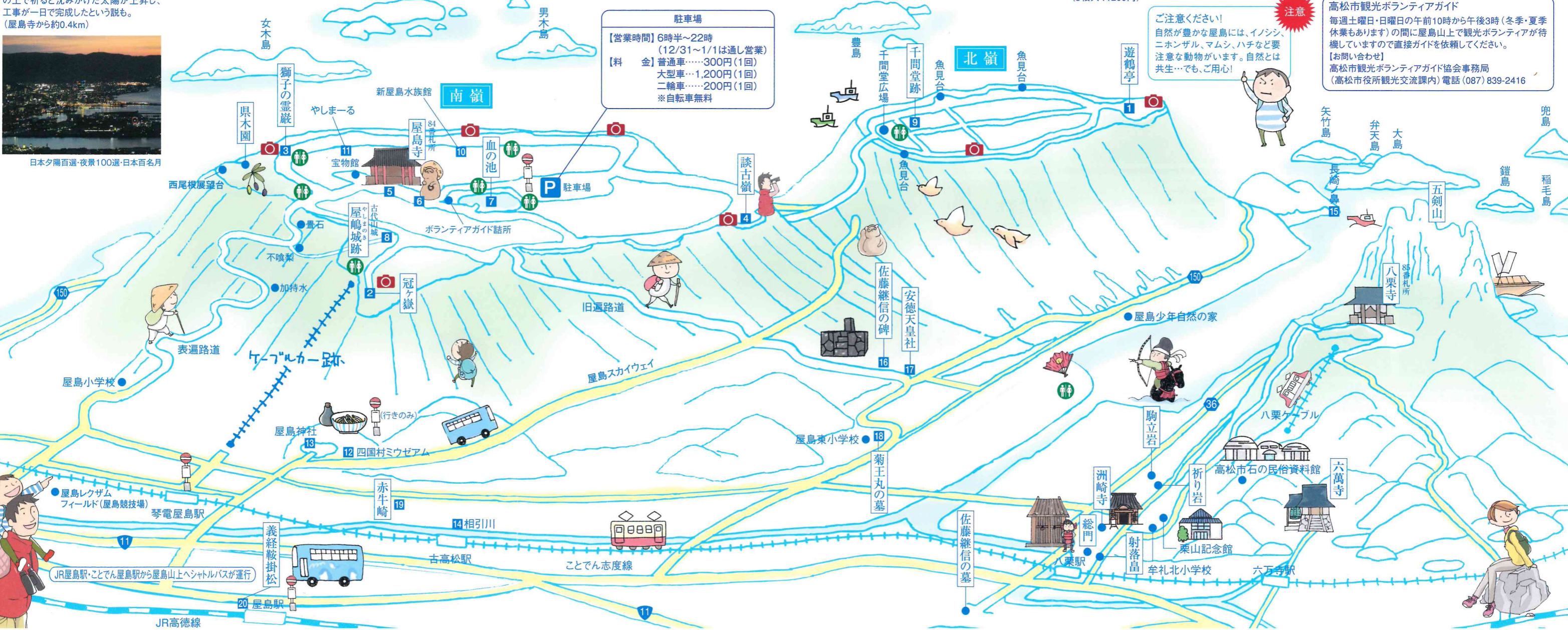


**屋島スカイウェイ**

屋島スカイウェイでは、景色を楽しむことができます。景色を楽しみつつ、車・自転車・徒歩で山上へ向かうことができます。

**高松市観光ボランティアガイド**  
毎週土曜日・日曜日の午前10時から午後3時(冬季・夏季休業もあります)の間に屋島山上で観光ボランティアが待機していますので直接ガイドを依頼してください。  
【お問い合わせ】  
高松市観光ボランティアガイド協会事務局  
(高松市役所観光交流課内) 電話 (087) 839-2416

**ご注意ください!**  
自然が豊かな屋島には、イノシシ、ニホンザル、マムシ、ハチなど要注意な動物がいます。自然とは共生...でも、ご用心!





こゝは、  
人智遺産

営業時間 | 9:30 ~ 17:00  
(入村受付、四国村ギャラリーは16:30まで)

火曜定休  
(祝日の場合は営業、翌日休み)

入村料 ( )内は15名以上の団体

大人	1,600円(1,400円)
大学生	1,000円(800円)
高校生・中学生	600円(400円)
小学生以下	無料

\*障害者割引あり(手帳ご提示で本人半額、付添介護者1名半額)

\*ペット同伴可(リード使用、家屋やギャラリー内への同伴NGなど遵守事項あり)

\*年間パスポート 3,000円/人

\*貴重な歴史的建造物を展示する屋外博物館です。

文化財の保存、禁煙、ゴミの持ち帰りなどのご協力をお願いします。

### 交通アクセス

#### 高松空港から

空港リムジンバスで瓦町へ

瓦町から タクシーで約20分

瓦町から ことでん志度線

琴電屋島駅下車徒歩5分

#### お車で

JR高松駅より約20分

高松空港より約40分

高松自動車道高松中央ICより約15分

高松自動車道志度ICより約30分

#### 高松駅から

ことでん志度線(瓦町乗換)

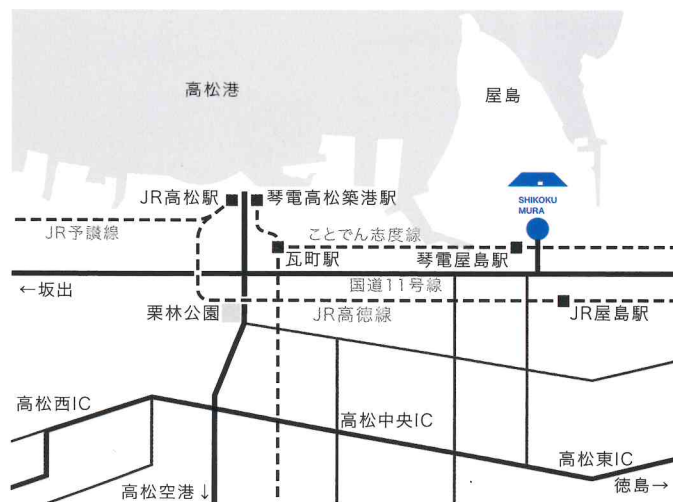
琴電屋島駅下車徒歩5分

JR高徳線屋島駅下車 徒歩10分

無料駐車場あり

大型バス5台

普通車200台



公益財団法人 四国民家博物館

〒761-0112 香川県高松市屋島中町91

tel:087-843-3111 / fax:087-844-1831 / www.shikokumura.or.jp



SHIKOKU  
MURA  
ミュージアム



# 四国村ミュージアムマップ

## SHIKOKUMURA MUSEUM MAP

**i** まずこの建物を訪れて  
巡り方を考えるのがオススメです

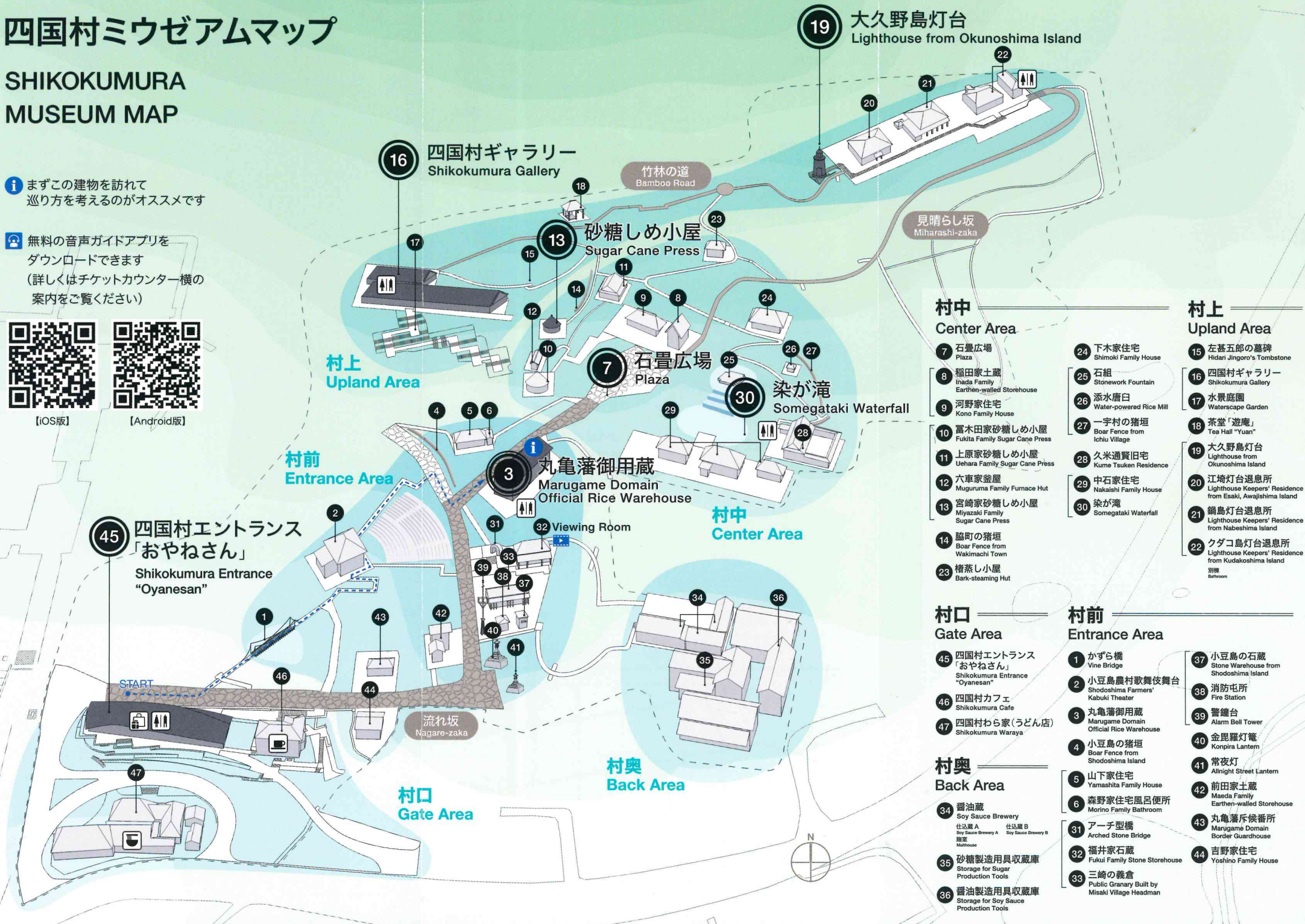
**📱** 無料の音声ガイドアプリを  
ダウンロードできます  
(詳しくはチケットカウンター横の  
案内をご覧ください)



[iOS版]



[Android版]



**19** 大久野島灯台  
Lighthouse from Okunoshima Island

**16** 四国村ギャラリー  
Shikokumura Gallery

**13** 砂糖しめ小屋  
Sugar Cane Press

**7** 石畳広場  
Plaza

**3** 丸亀藩御用蔵  
Marugame Domain  
Official Rice Warehouse

**45** 四国村エントランス  
「おやねさん」  
Shikokumura Entrance  
"Oyanesan"

村中  
Center Area

村上  
Upland Area

- 7 石畳広場  
Plaza
- 8 稲田家土蔵  
Inada Family  
Earthen-walled Storehouse
- 9 河野家住宅  
Kono Family House
- 10 富木田家砂糖しめ小屋  
Fukita Family Sugar Cane Press
- 11 上原家砂糖しめ小屋  
Uehara Family Sugar Cane Press
- 12 六車家釜屋  
Muguruma Family Furnace Hut
- 13 宮崎家砂糖しめ小屋  
Miyazaki Family  
Sugar Cane Press
- 14 脇町の猪垣  
Boar Fence from  
Wakimachi Town
- 23 檜蒸し小屋  
Bark-steaming Hut

- 24 下木家住宅  
Shimoki Family House
- 25 石組  
Stonework Fountain
- 26 添水唐臼  
Water-powered Rice Mill
- 27 一字村の猪垣  
Boar Fence from  
Ichibu Village
- 28 久米通賢旧宅  
Kume Tsukune Residence
- 29 中石家住宅  
Nakaishi Family House
- 30 染が滝  
Somegataki Waterfall

- 15 左甚五郎の墓碑  
Hidari Jingoro's Tombstone
- 16 四国村ギャラリー  
Shikokumura Gallery
- 17 水景庭園  
Waterscape Garden
- 18 茶室「遊庵」  
Tea Hall "Yuan"
- 19 大久野島灯台  
Lighthouse from  
Okunoshima Island
- 20 江崎灯台退息所  
Lighthouse Keepers' Residence  
from Esaki, Awajishima Island
- 21 鯛島灯台退息所  
Lighthouse Keepers' Residence  
from Nabeshima Island
- 22 クダコ島灯台退息所  
Lighthouse Keepers' Residence  
from Kudakoshima Island

村口  
Gate Area

村前  
Entrance Area

- 45 四国村エントランス  
「おやねさん」  
Shikokumura Entrance  
"Oyanesan"
- 46 四国村カフェ  
Shikokumura Cafe
- 47 四国村わら家(うどん店)  
Shikokumura Waraya

- 1 かずら橋  
Vine Bridge
- 2 小豆島農村歌舞伎舞台  
Shodoshima Farmers'  
Kabuki Theater
- 3 丸亀藩御用蔵  
Marugame Domain  
Official Rice Warehouse
- 4 小豆島の猪垣  
Boar Fence from  
Shodoshima Island
- 5 山下家住宅  
Yamashita Family House
- 6 森野家住宅風呂便所  
Morino Family Bathroom
- 31 アーチ型橋  
Arched Stone Bridge
- 32 福井家土蔵  
Fukui Family Stone Storehouse
- 33 三崎の義倉  
Public Granary Built by  
Misaki Village Headman

- 37 小豆島の石蔵  
Stone Warehouse from  
Shodoshima Island
- 38 消防屯所  
Fire Station
- 39 警鐘台  
Alarm Bell Tower
- 40 金毘羅灯籠  
Kopriya Lantern
- 41 常夜灯  
Allnight Street Lantern
- 42 前田家土蔵  
Maeda Family  
Earthen-walled Storehouse
- 43 丸亀藩斥候番所  
Marugame Domain  
Border Guardhouse
- 44 吉野家住宅  
Yoshino Family House

村奥  
Back Area

- 34 醤油蔵  
Soy Sauce Brewery  
仕込蔵 A 仕込蔵 B  
Soy Sauce Brewery A Soy Sauce Brewery B  
醸造  
Malthouse
- 35 砂糖製造用具収蔵庫  
Storage for Sugar  
Production Tools
- 36 醤油製造用具収蔵庫  
Storage for Soy Sauce  
Production Tools

流れ坂  
Nagare-zaka

村口  
Gate Area

村奥  
Back Area

